

2024年7月18日
マクセル株式会社

「経団連生物多様性宣言イニシアチブ」に参画し、サステナブル経営の取り組みを加速

マクセル株式会社(取締役社長:中村 啓次/以下、マクセル)は、生物多様性保全への企業の取り組みの深化や裾野拡大をめざす、経団連自然保護協議会が主催する「経団連生物多様性宣言イニシアチブ」へ参画します。一般社団法人 日本経済団体連合会(以下、経団連)と経団連自然保護協議会が提唱する「経団連生物多様性宣言・行動指針(改訂版)」の実践を通じ、自然共生社会やサステナブルな経済社会実現に向けて取り組みを進めます。

「コーポレートサステナビリティビジョン」のもと、マクセルグループは事業活動を通じて、人と社会と自然の共生を推進しています。また、脱炭素社会の達成へ向け、2023年7月には、環境ビジョンを制定し、2030年度CO₂排出量50%以上削減(2013年度比)に加え、カーボンニュートラルの達成を2050年度目標に、また循環型社会の達成に向けて、廃棄物削減と複合プラスチックのリサイクル開始を2030年度目標に設定しています。

マクセルグループは、これまでに電鍍製品の売上の一部を寄付することによるカラマツの植林活動支援をはじめ、各事業所主催の清掃活動、一部社員食堂のメニューへの「ブルーシーフード」採用による持続可能な水産物の優先消費への貢献、食品ロス削減の仕組みづくりに取り組んできました。

今後も持続可能な社会の実現に向けた取り組みを強化し、すべてのステークホルダーの皆さまに「最高の価値(Maximum Excellence)」を提供し続け、「未来の中に、いつもいる」企業をめざし、サステナブルな経営に取り組んでいきます。

■経団連生物多様性宣言イニシアチブについて

<https://www.keidanren-biodiversity.jp/>

■マクセルのサステナビリティの取り組み

<https://www.maxell.co.jp/sustainability/>

■商標

記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。

■サステナビリティに関するお問い合わせ先

マクセル株式会社 サステナビリティ推進本部

お問い合わせフォーム: <https://maxell.tayori.com/f/tayori-03/>

以上

ニュースリリース、お知らせに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日時点のものです。
予告なしに変更され、発表日と情報が異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
